



中里北部地区社協だより

第 9 号

平成8年7月30日発行



平成8年度を迎えてお願い



中里北部地区社会福祉協議会
会 長 金 子 純

平成7年度を無事に過ごすことができ、そして、8年度を迎えることが出来ました。

これも、中里北部地区の皆様が、平素から福祉事業に対して、よくご理解下り、そして、ご協力を賜わったお陰と深く感謝申し上げます。

現在の日本の社会では、どんどん高齢化が進んでおります。そして、核家族化された現在の家族状況では今後の最大の課題として、最愛の連れ合いに先立たれ、一人暮らしのご老人の介護が社会問題になる時代が必ず来ると思います。

この一人暮らしの高齢者の方々に対する対策の一つとして、この度、行政側より訪問事業が提唱され、その要請もあり地区内の民生委員さん友愛活動推進員さん、保健指導委員さん等にご協力をお願いして逐次始



めることになりました。

大変難しい問題等がありますが、希望される方もありますので、ボランティアとして実施するには大変な努力がなければ出来ないと思います。

ご近所の住民の皆様のご理解ご協力が必要であると思います。

社協としても本年度の最大の難題かと思えます。関係役員もこれから問題として最初は少しずつ取り組んで行きますので、皆様の一層のご協力をお願い致したく、今回の社協だよりに掲載致し、ここにお願い申し上げます。



中里北部地区社会福祉協議会の平成8年度総会は、去る6月15日に鴨志田コミュニティハウス（鴨志田第一小学校内）にて開催され、下記のような事業計画が承認されました。



平成8年度事業計画



事業内容（区域等）	実施予定年月日
1、健康ひろば（ストレッチ体操）	
＊ 第一回	平成8年 6月 5日(水)・12日(水)・19日(水)・26日(水)の4日
＊ 第二回	平成8年11月 6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水)の4日
於 鴨志田コミュニティハウス（鴨志田第一小学校内）	
2、すこやかお食事会	
＊ (65歳以上で地区内でお一人暮らしの方と77歳以上で鴨志田町内会・寺家町に居住の方)	平成8年 5月14日(火)
＊ (65歳以上で地区内でお一人暮らしの方と77歳以上で鴨志田緑・東・西団地・市営に居住の方)	平成8年 7月12日(金)
＊ (65歳以上で地区内でお一人暮らしの方と77歳以上でたちばな台1・2丁目に居住の方)	平成8年10月 4日(金)
＊ (65歳以上で地区内でお一人暮らしの方と77歳以上で鴨志田町内会・寺家町に居住の方)	平成8年11月19日(火)
＊ (65歳以上で地区内でお一人暮らしの方と77歳以上で鴨志田緑・東・西団地・市営に居住の方)	平成9年 1月24日(金)
＊ (65歳以上で地区内でお一人暮らしの方と77歳以上でたちばな台1・2丁目に居住の方)	平成9年 3月14日(金)
於 若草台地区センター2階研修室	
3、ふれあい中里北部（原則として第一火曜日）	
平成8年4月9日(第二火)・5月7日(第一火)・6月4日(第一火)・7月2日(第一火)・8月6日(第一火)・9月3日(第一火)	
10月8日(第二火)・11月5日(第一火)・12月17日(第三火)・9年1月7日(第一火)・2月4日(第一火)・3月4日(第一火)	
於 鴨志田コミュニティハウス（鴨志田第一小学校内）	
尚、福祉講座等も行う。実施月日や内容についてはその都度回覧する	
4、長寿夫妻記念写真撮影（結婚60周年のご夫婦）	
5、鶴見川岸清掃（中里北部連合町内会と合同）	
	平成8年10月19日(土)
6、社協だよりの発行	
年4回（7月・9月・12月・3月）発行して、全世帯に配布	
7、総会、役員会、理事会の開催	
8、市・区等への協力、研修会・講習会・講演会等への参加	

収 入 の 部

項 目	収入額
市 社 協 補 助 金	360,000円
区 社 協 補 助 金	242,576円
連合町内会 助成金	120,000円
地区社協 事業利益	50,825円
利 息	279円
前 年 度 繰 越 金	198,994円
合 計	972,674円

支 出 の 部

会 議 費	21,441円
事 務 費	220円
事 業 費	407,215円
健康ひろば	130,000円
内 すこやかお食事会	150,000円
ふれあい中里北部	100,000円
訳 長寿夫妻記念撮影	4,000円
広 報 (社協だより)	23,215円
助 成 金	345,000円
民生児童委員協議会	150,000円
内 体育指導員協議会	50,000円
青少年指導員協議会	50,000円
子 供 会	30,000円
訳 敬 老 会	35,000円
老人福祉推進員	30,000円
慶 弔 交 際 費	10,050円
保 険	10,793円
分 担 金	5,000円
雑 費	35,000円
繰 越 金	137,955円
合 計	972,674円

役 職	氏 名	
会 長	金子 純	(中里北部連合町内会会長)
副 会 長	猪股 祐吉	(中里北部連合町内会副会長)
"	飯島 一郎	(民生・児童委員総務)
"	古宮 文雄	(寺家町町内会)
会 計	佐藤満洲子	(民生・児童委員)
"	斎藤美穂子	(民生・児童委員)
監 事	井戸川 妙	(たちばな台町内会)
"	山崎 正子	(たちばな台町内会)
顧 問	飯島 久衛	(中里北部連合町内会相談役)
理 事	長野 一之	(たちばな台町内会会長)
"	斎藤 郁馬	(たちばな台西自治会会長)
"	谷川起三子	(たちばな台東自治会会長)
"	中村 三穂	(たちばな台西自治会会長)
"	荒巻 章康	(鴨志田自治会会長)
"	笹田 隆志	(G鴨志田東団地自治会会長)
"	今川 望	(G鴨志田西団地自治会会長)
"	児島 澄子	(市営鴨志田住宅自治会会長)
"	大曾根 博	(寺家町町内会会長)
理 事 兼 渉外部長	古宮 文雄	(寺家町町内会)
" 高齢者部長	佐藤満洲子	(民生・児童委員)
" 青少年部長	猪股 祐吉	(中里北部連合町内会副会長)
" 広報部長	大橋 米福	(中里北部連合町内会会計)
" すこやか食事部部長	松本 英子	(たちばな台西自治会)
" ふれあい部部長	掛地 昶子	(民生・児童委員総務)
事 務 局	大橋 米福	(中里北部連合町内会会計)
"	掛地 昶子	(民生・児童委員総務)

この地に住んで

佐藤満洲子

たちばな台に移り住んで10年になりました。

ここに来て良かったことの一つが農地を借りられたこと。毎日一度は畑へ行ってみないと落ち着かないという程、土をいじることの楽しさ、取り立ての野菜のおいしさを痛感して満足しています。もう一つが民生・児童委員に推薦されたこと。4年目の今、ようやく地区の様子がわかってきました。

社協の事業の手伝いを通じて高齢者の方々（すこやかお食事会）、若いお母さん方（健康ひろば）、ともお顔馴染みになりました。

特にお食事会では、皆様の澁刺とした生き方に教えられています。童心に返っての輪投げに真剣に取り組んで、輪が入った時の嬉しそうな表情、その顔には若々しさがみられます。

一緒にそのひとときを楽しみながら、元気に生きていられる今日の喜びを噛み締めている私です。

この地へ来て本当に良かったと思っています。

♥ 編集者募集

この社協だよりの編集を手伝って下さる方、ご連絡下さい。

お待ちしております。

☎ 962-4625 大橋まで

編集後記

♣ 発行が遅れてしまい申し訳ありません。平成8年度の活動はすでに4月から始まっております。皆様のご協力により、スムーズに活動しております。今年度もよろしくお願い致します。

♣ ボランティア精神は、する方もされる方も対等で平等なかで、ごく自然に行われるものでなくてはならない。された側は、ただ感謝と笑顔で答える。する側はあたりまえなことをしただけである。そこにすがすがしさのみがただよう。

♣ ところがいくら人のためになっても、「してあげた」とか、「してよかった」という思いがあったならば、それは思いあがりであり、ボランティア精神に、そのような思いがあってはならないはずである。

♣ 悪いことはせず、善いことをする。これは、人間社会生活を送るなかでの、当たり前のことだと思う。

♣ それができないのが、現在の世の中の様です。善いことはないか、等と探し求め、「私がやった」「私はこんなことをした」と、言い触らす人がいる。これは、善いことなのでしょうか？

他人に奉仕する心・あたりまえに

発行 中里北部地区社会福祉協議会
編集 〃 広報部

佐藤満洲子・山崎 正子・大橋 米福(文責)(962-4625)